



しゃきよう 社協だより

2020年2月号 172号

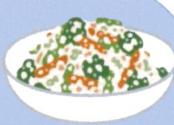
●発行 社会福祉法人三宅島社会福祉協議会 〒100-1211 三宅島三宅村坪田 3053 電話 04994-8-5888



男の料理教室開催します！



メニュー



カレードリア

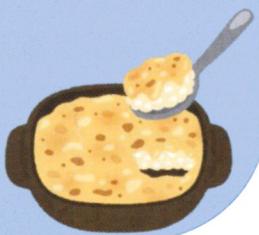


お吸い物

五目豆の白和え

ブロッコリーのサラダ

デザート



日 時：令和2年2月18日（火）

10:30～13:30 くらい

場 所：三宅村福祉会館

社協集会室

参加費：600円

申込：予約制 20名様限定

社協（8-5888）石塚まで

今回の男の料理教室では、包丁は使いません！メニューを見ると「難しそうな料理…」と思う方もいらっしゃると思いますが、すべて簡単に、島の商店で手に入る食材を使って作ります！普段料理をされない方、缶詰やインスタント食品ばかりで飽きてしまった方、簡単でおいしいレシピを知りたい方、一緒に作ってみませんか？ご予約お待ちしています！心もおなかも満腹になります！

赤い羽根募金・歳末たすけあい運動へのご協力ありがとうございました！

10月より開始していた赤い羽根募金、12月より開始していた歳末たすけあい運動につきまして島民の皆さまから温かいお気持ちを頂きました。ほんとうにありがとうございました！

島内募金総額（赤い羽根募金・歳末たすけあい運動含）￥148,250

赤い羽根募金とは…赤い羽根共同募金は、戦後間もない昭和22（1947）年に、市民が主体の民間運動として始まりました。当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われ、その後、法律（現在の「社会福祉法」）に基づき、地域福祉の推進のために活用されてきました。社会の変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組まれています。

歳末たすけあい運動とは…歳末たすけあい募金のルーツは、第二次世界大戦前から地域の民生委員を中心になって続いている「歳末たすけあい運動」にあります。年の暮れ、生活に苦しんでいる方やひとり暮らしのお年寄りが明るくお正月を迎えるために何ができるかを考え、支援する活動です。助けを求める人に対する見守りや聞きとりを行い、必要とするものを地域で補ってきました。日本の地域社会では、戦前からこうした活動が行われ、今受け継がれています。

集まった募金は福祉団体、社会福祉協議会、ボランティア団体、そして町内会や自治会に分配され、歳末たすけあい運動に使われます。対象は、ひとり暮らしのお年寄りや障がいのある人、経済的に困っている家庭等はもちろん、一般家庭も含まれます。用途はひとり暮らしのお年寄りへのおせち料理の配食、障がいのある方や福祉施設を利用する方のためなど、地域の課題やニーズに応じて変わります。ただ、誰もが安心して新しい年を迎えるような活動に使われる点は共通しています。三宅島社協では「熱中症対策グッズ配布」や「高齢者会食会」「エンディングノート配布」などに使用されています。

今年度も島内商店の皆さんや診療所、歯科診療所、あじさいの里さんに募金箱を設置させていただきました。いつも変わらずご協力をいただき、大変感謝しております。

また、来年度もよろしくお願ひいたします。





ボランティア保険 行事保険のご案内



ボランティア保険・行事保険をご存知ですか？

★ボランティア保険

- ①ボランティア活動中の事故によりボランティア本人がケガをした場合
- ②ボランティアの方々がボランティア活動により他人に対して損害を与えたことにより
損害賠償問題が生じた場合

【上記①・②を補償する保険がボランティア保険です】

ボランティア保険では「対象となるボランティア活動」などいくつかの条件がございます。この条件にあてはまらない場合やこの保険の「対象とならないボランティア活動」がございますのでご注意ください。

※ボランティア保険は年度ごとの加入となっておりますので、毎年申し込みが必要となります。年度初めに加入された方も年度途中で加入された方も年度の3月までで保険は失効となります。

※三宅島社協では島内ボランティア活動を希望される方、活動している方に対しボランティア保険の保険料(Aプラン)の助成を行っています。

★行事保険

国内において福祉活動やボランティア活動などを目的として、または市民活動の一環として非営利の団体が主催する行事参加中に

- ① 行事参加者が偶然な事故でけがをした場合の損害補償
- ② 行事主催者が行事参加者など他人の身体や財物に損害を与え行事主催者が法律上の賠償責任を負った場合の賠償責任補償

【上記①・②を補償する保険が行事保険です】

★行事保険(当日参加型)

補償内容は上記行事保険と同じですが参加型の場合は事前に人数の確定が難しい行事にも対応可能となっていきます。

※行事保険・行事保険(当日参加型)にご加入の場合は保険料をお支払いの前に必ず事前にご相談ください。保険対象とならない行事が数多くあり、保険料を支払ったのに保証できないという場合もございます。尚、行事保険の保険料については開催10日間までの保険料支払いとなりますので、早めにご相談ください。

※三宅島社協でお受けできない行事内容につきましては島内あいおい損害保険代理店三宅島(2-0100)さまでご相談に乗って頂ける場合ございますが、こちらも行事内容によっては保険対象外となることもございますのでご容赦ください。

ご不明な点等がございましたらお気軽に三宅島社協石塚(8-5888)までご連絡ください。

ちけん通信

Vol.11 親が認知症になったら…?

Q.

親が認知症になり、財産の事など
本人に聞いてもわかりません。どうして
いいかわからずとても困っています。相
談に乗ってもらえますか？

そうだ！

社協の地権に
相談して
みよう！



地権担当のヤナガワです。

親御さんが認知症とのことで大変ご苦労されていると思
います。「ちけん」では認知症による生活や将来について
の心配がある方のご親族からの相談も受けさせて頂いて
います。親御さんが所持していた大切な書類の再発行手
続きや関係機関への問合せ同席といったお手伝いのほか、介護保険サービスや成年後見制度といった高齢者の方々の生活を支える公的な制度の利用手続きなどのサポートを行っています。ささいな心
配ごとの相談が大きな困りごとの解決に繋が
ります。お気軽に「ちけん」までご相談ください



「地権（ちけん）」では、判断能力に心配がある方を対象と
して、福祉サービスの利用に関する相談に応じ、助言や情報
提供を行う事で本人による選択や契約を支援する事業です。

上記のような心配ごとや不安ごとがございましたら三宅島社協地権担当：柳川（やながわ）【直通 8-5883】まで！

高齢者ふれあい会食会



2月メニュー

チャーハン
肉団子スープ
中華サラダ
白菜の浅漬け
デザート

会 場 伊豆避難所
時 間 10:00~
参 加 費 500円
締 切 2月13日
申 込 三宅島社協
(8-5888)

2月22日（土）開催！

朗読は「妖怪図鑑」
レクリエーションは万華鏡作り！



久しぶりに会食会が開催できた12月でした！10月はインフルエンザのため中止だったのですが、クリスマス会と同時にハロウィンパーティもしちゃいました♪とってもかわいいモンスターに変身です！誕生日会も美女が勢ぞろい！ぱちりと1枚★

会食会の写真はボランティアの島崎広光さんの提供です。いつも素敵な写真提供をありがとうございます！

認知症・転倒予防のための木曜サロン

日 時：毎週木曜日 9:30～13:30

場 所：神着老人福祉会館

内 容：会場設営・参加者との話し相手などなど

問 合：めぐりケアセンター（前田）

☎090-2655-1529

認知症・転倒予防のための阿古サロン

日 時：毎月第1・3火曜日 9:30～11:45

場 所：阿古福祉会館（旧阿古保育園）

内 容：会場設営・参加者との話し相手などなど

問 合：包括支援センター☎5-1832

認知症・転倒予防のための伊豆サロン

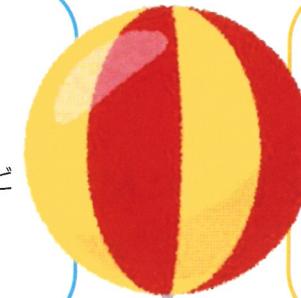
日 時：毎月第2・4水曜日

10:00～13:15

場 所：伊豆老人福祉会館

内 容：会場設営・参加者との話し相手などなど

問 合：包括支援センター☎5-1832



ボランティア情報

坪田常盤クラブ（月曜サロン）

日 時：毎週月曜日 9:00～11:30

場 所：坪田福祉会館

内 容：会場設営・参加者との話し相手などなど

問 合：堀井副会長☎090-4541-9277

社協 2月高齢者ふれあい会食会

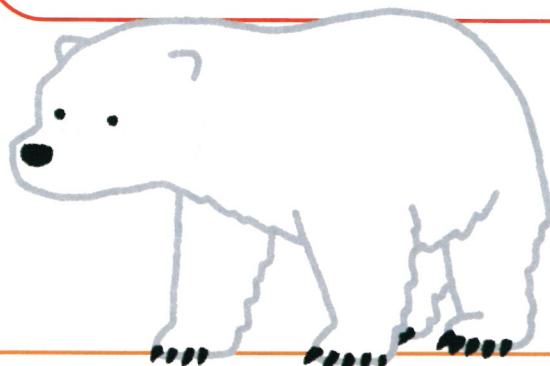
日 時：2月22日 9:30～14:30

場 所：伊豆避難施設

内 容：昼食調理・参加者サポート

問 合：社協 石塚☎8-5888

締 切：2月9日（木）※要予約



三宅島社協では、ボランティアを必要とする個人・団体などからの相談・受付をしております。また島内でボランティア活動を行う方につきましてはボランティア保険料の一部助成を行っています。お気軽にご連絡ください。

障がい福祉 いぶきだより

開所日時：月・水・木（10:00～15:00）

三宅村地域活動支援センター「いぶき」は障がいのある方の働く作業場と楽しく過ごせる場所です！

2月のいぶき活動



【緑化活動】2月5・12・19・26日（全水曜日）

【外出支援】2月13日

毎月1度の工賃支給日に島内の商店で買い物をします！

販売会のお知らせ

2月19日（水）20日（木）社会福祉会館にて販売を行います。

わらじや、さをり織生地のポーチなどを販売します！是非お立ち寄りください！



昨年の12月はクリスマス会をしました！クリスマス会の準備をして、当日はゲームやカラオケ、昼食にはクリスマス特別メニューをみんなで食べました！クリスマス会翌日は大掃除をし、1年を振り返ると「今年は島外へ出かけたり楽しく過ごせた。」とみなさん話していました。今年も元気よく活動していきたいと思います。

尿もれの悩みありませんか？



聞きたいくけど簡単に聞けないあの話…

皆さん尿もれなど排泄にまつわるお悩みはないですか？聞きたいくけど聞けないあの話です。異性介護をされている方も多いの悩みを抱えてらっしゃるかと思います。三宅島社会福祉協議会では大人用紙おむつやパッド（大きいものからとても小さいもの）を原価で販売しております。そして排泄にまつわるお悩みの相談も受け付けています。女性には女性職員が対応し、男性には男性職員が相談にのりますので安心してご相談ください！「ちけん通信」で柳川主事が毎回お話ししているように「ささいな困りごとの相談が大きな困りごとの解決になることもあります」是非、お気軽にご相談ください。

オススメ！

リフレ超うす安心パッドシリーズ



50 cc	36 枚入	¥800
80 cc	34 枚入	¥850
120 cc	40 枚入	¥950
200 cc	28 枚入	¥950
300 cc	10 枚入	¥600

このシリーズは 50 cc から 300 cc まで幅広いラインナップで取り揃えています。なんといっても魅力はこの薄さ！吸収量は今まで通りで薄さは 2 mm から 2.5 mm！そして大容量なのにこの価格です！是非お試しください！

へん しゅう こう き 編 集 後 記

1月の終わりが母の誕生日です。ママやかですが家族で誕生日会を開きました。最近では冷凍食品を届けてもらえるので、母の誕生日会ではケーキやピザを冷凍で配達してもらい、それをみんなで食べました。めっちゃおいしかったです！お母さん、誕生日おめでとう。これからも元気でみんなで笑って過ごしましょうね★

ちいき けいじばん 地域の掲示板

第26回三宅島文化会発表会開催！

三宅島文化会が今年も発表会を開催いたします！書道・絵画・写真・手芸品や華道の展示、舞台では合唱や演奏が披露されます！入場無料ですので皆さんお誘いあわせの上、ご来場ください！

日時 2月15日（土）13:00～20:00

16日（日）09:00～16:00

場所 三宅村コミュニティセンター
問合せ 04994-2-1239 穴原

三宅島巨樹の会「やどり木」からのお知らせ

伊豆地区巨樹調査会

2月16日（日）9:00～

集合場所：後日ポスター、IP告知端末等で

お知らせします！

どなたでも参加できます！作業しやすい服装・軍手・
飲み物を忘れずに！（雨天中止）

問合せ 090-6875-5621 佐久間

風のカフェ

（認知症等介護者のためのカフェ）

風のカフェではご自宅で介護に向き合われている方や、これまで介護を経験された方々のお越しをお待ちしています！また、介護を受けられているご家族の方も一緒にご参加いただけます！

日 時 2月8日（土）9:00～11:30

問い合わせ 風の家 5-1470

役 場 5-0904

社協だよりでは地域で活動されているサークルや住民活動のお知らせを「地域の掲示板」として
お知らせするお手伝いをしています。掲載希望の方は社協（8-5888）までご連絡ください。

しゃきょうのちえぶくろ～ふきのとうの日～



2月10日は「ふきのとうの日」です。ふきのとうと言えば春の訪れを感じる山菜ですよね。

ふきのとうにはビタミンやカリウムなど栄養素が豊富ですが、アク抜きも必要で、たくさん食べすぎるとよくないそうです…ほどほどにおいしくいただきましょう！

寄付金のお知らせ

下記の方から三宅島社会福祉協議会へご寄付頂きましたのでご報告いたします。



浅沼 茂さまより 亡父 知長さまの香料より 訪問介護事業のために



マイ・ストーリー

あなただけの物語、聞かせてください。



第28回
山本チズ子さん
の物語

笑って暮らせることが「幸せ」だと思う。

昭和11年6人兄弟の2番目として熊本県で生まれた山本チズ子さん83歳。

実家はのどかで小さい頃は木に登ったり、川で泳いだり、勝気でおてんばな女の子だった。女の子をいじめる男の子を泣かせる事だってあった。生まれ育った所は自然がたくさんあってのどかな所だった。熊本から兵庫県の会社に就職した。どんな事にも一生懸命取り組む姿勢は会社でも評価された。ある時、会社の友だちと神奈川県の真鶴に旅行に行った。そこで夫となる陸（のぼる）さんと出会う事となる。人想いで優しい陸さんに惹かれ結婚した。可愛い女の子と可愛い男の子を授かった。

昭和39年に三宅島に移住することとなった。田舎暮らしには慣れていたし、田舎は好きだった。何より夫である陸さんの「故郷を想うキモチ」を尊重したかった。生まれ育った所に…生まれ故郷に帰りたいというそんなキモチを尊重したかった。チズ子さん自身も故郷を想わないときはなかったので、陸さんの気持ちは痛いほどわかったからだ。三宅島に来てからは苦労の連続だった。まず、水道が通っていなかった。子どもが小さかったので水がたくさん必要だった。水の確保をするのに何度も水を汲みに行ったり。とても大変だった。夫の母と夫の兄夫婦と同居していたので、それも大変だった。何度も三宅島を出ようと思った。ぐっとこらえた。そんなことで負けるような自分ではないと思い返した。苦労の連続だったが、三宅島の生活にも慣れ、チズ子さんは農協で働き始めた。良い仲間に恵まれ、島民の人にも可愛がってもらい、24年間働きあげた。やっと平和な日々が訪れたと思ったら、昭和58年の噴火が起きた。仕事中だったので半袖半ズボンだった。家は跡形もなく溶岩の下に消えた。今でもあの時のことをどうやって表現したらいいのかわからないと言う。仮設住宅と言ってもトタンでできた、今では考えられないような住宅だった。幸いにも山本さん一家は夫が仕事で



阿古在住の山本さん



表彰式の写真

使っていた事務所を改築して住居にした。噴火が起きて大人だけが苦労したわけじゃない、子ども達だって苦労した。大人だけが復興の努力をしたわけじゃない、子ども達だって努力した。そんな思いもあり、長年にわたり青少年の育成に力を入れ、母の会やPTAに参加し貢献された。人間は長所も短所もある、だからこそお互いを思い合う気持ちが大切だと話してくれた。「今が一番幸せかもしれない。」と答えてくれた笑顔がとても印象的でした。平和な日々の積み重ねが「幸せ」で、そこに笑顔があれば言う事なしだと教えて頂いたような気がします。どんな困難にも負けない強さと、たくさんの人を想う優しさがつまつたマイストーリーでした！突然の取材にも関わらず快く受けて頂きありがとうございました。チズ子さんの強くて優しいマイストーリーと楽しい取材の時間本当にありがとうございました！チズ子さんのその優しさ、お孫さんにきっちり受け継がれていますよ！

みやけしま社協だよりは5月号(163号)より「印刷工房めじろ作業所」さんで印刷・製本していただいている！

特定非営利活動法人羽ばたく会 身体障がい者の社会参加と活動の場 印刷工房めじろ作業所

〒182-0022 東京都調布市国領町1-3-1 調布セントラルアパート1階 TEL/042-443-1633 FAX/042-443-1632